

■ 世界の文化・民話の読み解きとミニ絵本の製本♪

*小学生と保護者の組16~20組（講義部分は弱冠、中・高学年向け）



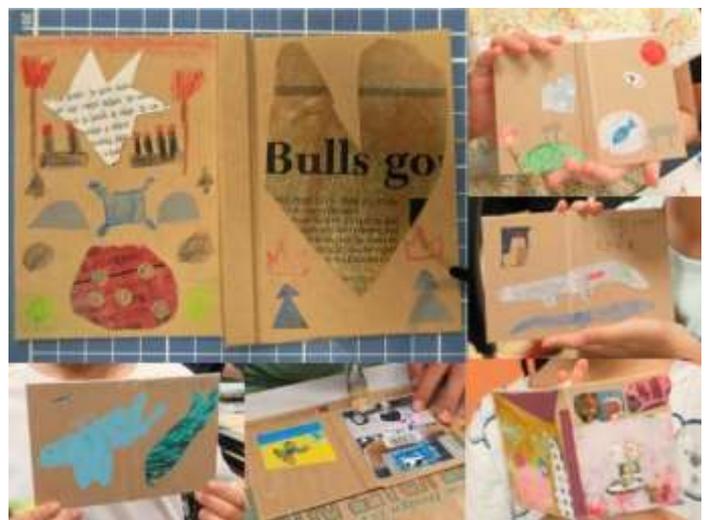
★1時間目：お話のお話★事例を交えて分かりやすく文化や民族について解説し、どの民族にも伝えられている「物語」への導入とします。ルーマニアとシベリアの民話をオリジナルアニメで観賞し、なぜその動物が登場するのか一緒に考えながら、生物学的に、そして文化人類学的に読み解きます。（50分）

★2時間目：絵本の製本★絵本の作り方を紹介（今回は表紙作りと製本のみを体験）。表紙は子供が作成。その間、本体の白ページは保護者が製本。白いページのミニノートになるので、後に絵本に仕上げててもよし、ミニ図鑑やノートのように使い方は自由。用途に合わせた表紙にします。（90分）



★開催時の様子

- ・ 驚くような異文化の風習にはみんな釘付け!?でもそれはその部族の一面に過ぎず、文化人類学は人の本質、相互理解を考えるための勉強だというお話も伝わったと思います。「他民族への興味のきっかけになった」「話題にしたことがなかった内容で良い経験になった」などの感想を頂きました。
- ・ 絵本の作り方も分かったので、また自分で作ってみたい!とても楽しかった!など工作パートも好評でした。



*「絵本」という言葉で低学年向けのイメージとなってしまったが、民話の読みときは高学年や大人の知識欲を刺激するものだったので、題名を「ミニ本、ミニノート」として広がりを持たせても良いかもしれません。

■ 大人の工作教室：流木などでエコ・アート♪

*大人向け8~16名規模で開催（ただし小3以上の親子参加可）

★プロジェクターでエコ素材の現代アートを鑑賞。オーガニックアート、エコロジーアート、ランドアート、ジャンクアート、リサイクルアートなどをご紹介します。工作の具体的なイメージの参考にして頂きました。（15分）

★後半は剪定枝の一輪挿しホルダー、又は流木で自由制作。はやりのエアブラントと組み合わせるなど豊富な素材を使用しました。（120分）

*参考作品は各HPより引用



★開催時の様子

- 大雨の影響で当日参加者が少数に！ですが豊富な素材を分け合うことが出来ました♪（天候の為早めに終了）
- 電動彫刻刀など珍しい工具に触れるなども楽しんで頂けました。
- それぞれオリジナルなものを作る、握力などが無くても作れるようにするなど、下準備が必要となります。

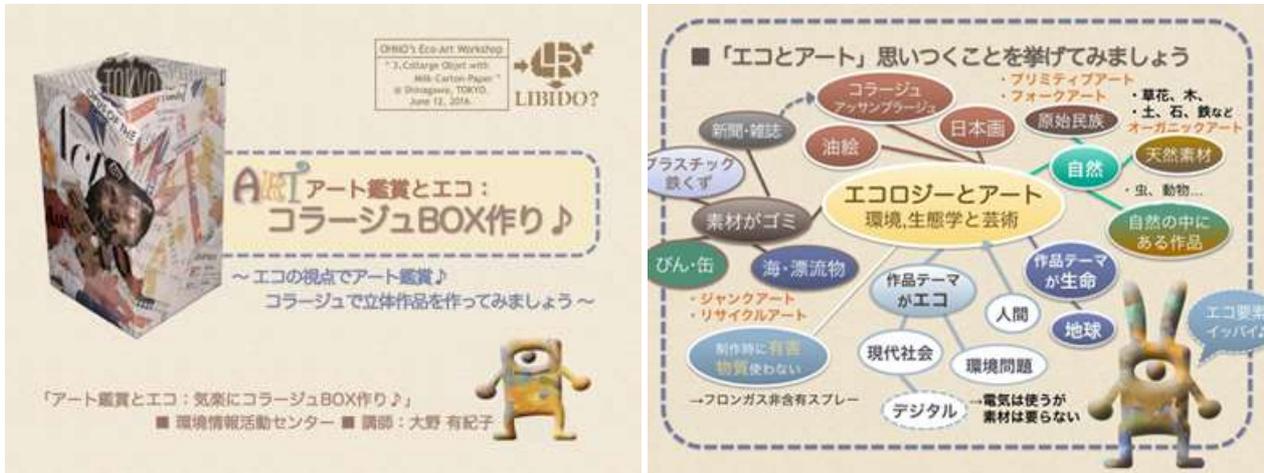
■ アート鑑賞とエコ:気楽なコラージュBOX作り♪

*大人向け20名規模で開催(ただし小3以上の親子参加可)

★エコロジーとアートの関係を一緒に考え、広い視点でのアート鑑賞をしました。

素材がリサイクルであるものやオーガニックであるもの、テーマが自然や環境問題に関するもの、自然そのものを作品とするアートなどさまざまなものがあります。(25分)

★製作は牛乳パックや空き箱、英字新聞や雑誌を再利用したコラージュでの立体作品作りにチャレンジ。(120分)



★ 開催時の様子

- ・エコに関するアートは知らなかった方が多く、とても興味深いと感じていただけました。
- ・コラージュは絵が描けなくても切って貼るのが基本の技法。親しみやすく気楽にはじめられ、リサイクルということで失敗の心配もなく、皆さん楽しんでいただけたようでした。
- ・ハート、馬などの形にチャレンジした方は、成形がなかなか思い通りにならないようでしたが、短時間で立体になったことには驚いていらっしゃいました。



■ アートで素敵なエコバッグ作り♪

*大人向け20名規模で開催（ただし親子参加可）

★ステンシルデザインの参考になるよう、プリミティブアートやポップ/ストリートアート（アンディ・ウォーホル、キースヘリング、バンクシー）などをご紹介します。（20分）

★ ステンシルでエコバッグ作りを体験。牛乳パックを切り出し、型にしました。



*写真は WIKIART より引用



★ 開催時の様子

- ・デザインを描く、切る、着色する...という多くの作業をその場でするのは大変だったと思いますが、皆さん完成まで仕上げることができました。
- ・親子参加もあり、老若男女に楽しんでいただけたようでした。

■ コラージュで飾る♪保温保冷マグカップ作り

*大人向け（中学生以上）20名規模で開催

- ★ コラージュという技法の紹介。近現代のアート、世界で親しまれている作品例を見ながらイメージを固めていただきます。又「マグカップをデザインすると」というコンセプトも意識していただくため、プロの発想例などもご紹介しました。
- ★ 実技はほぼ自由。雑誌、チラシ、お持ち頂いた切り抜き、好きなデザインパッケージなどをマグに収まるようレイアウトしてゆく感じでした。（素材はこちらでも準備）

*また町中のカフェ、コンビニで持ち込みマグ/タンブラーにコーヒーを入れて貰うことの利点などもご紹介して講座を終了しました。



★ 開催時の様子

- ・ コラージュで物作りをするのは初めてという方が大多数でしたが、大変楽しんで頂けました。
 - ・ 基本ハサミとりのり、紙素材があれば 作品作りが始められる手軽さがありました。
 - ・ 台紙の入れ替えができるマグなので、パターンを幾つも作れる、町中での使用例のご紹介も好評でした。
- * 子供の作品作りも可能。折り紙を使用するより面白い表現になると思います。

■ 世界の民話と大地の始まり&ハードカバーのミニ製本♪

*大人向け24名規模で開催（ただし小3以上の親子参加可）

★はじめに文化人類学を軽くご紹介。世界の珍しい風習・違う価値観を持つ民族の事例を知っていただいた後、ルーマニアとロシアの民話から、天地創造のお話をオリジナルアニメで観賞。なぜその動物が登場するのか、生物学的に、そして文化人類学的に読み解きました。（50分）

★後半は豆本のミニ製本を体験。鑑賞したアニメのイラスト絵本か、オリジナルミニノートを選び、製本。英字新聞、美術館のチラシなどのコラージュで、リサイクル要素を含みます。（60分）



★開催時の様子

- 文化人類学の話は思いのほか好評でした♪
- ミニ製本も楽しんで頂けて、もっと小さな本格的豆本を望む声もありました。
- 小学3年生の受講者には細かい作業が難しく、保護者の手伝いが必要でした。（4、5年生は自力で完成♪）
- * 低学年対象とする場合はサイズを大きく、ページ数を減らす等の対応が考えられます。
- * 工作無しで神話・民話中心の1～2時間の座学も可能です。

エコロジー

×

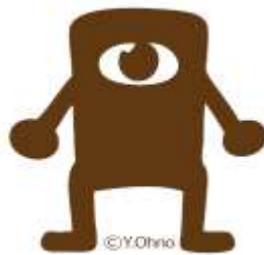
アート

×

ときどき文化人類学

同じ工作でも、リサイクル素材だと気楽にはじめられますね。初期の講座はそんな制作が中心でしたが、エコロジー要素のある現代アートをご紹介してみると、「アートの見方が変わった！」などお話パートにも反響がありました。

また文化人類学は国際化社会において、その相互理解の下地となりうる学問。エコ×文化人類学×と工作少々を掛け合わせた「世界の民話…」の回では、馴染みのなかった皆さんの「文化人類学の話面白かった！もっと聞きたい」などのお声をいただきました。どの分野にも収まりきれない!?新しい切り口となりうるオリジナル講座です。（*講座によって3分野の比重は変わります）



OHNO's Eco-Art Workshop

"Introduction of Ecology, Art,
& Cultural Anthropology"
Since 2014

オリジナル講座 by 大野 有紀子

[Portfolio, Workshop info, Contact]

<https://y-ohno.jimdofree.com>